

農林水産省「消費者の部屋」において生薬を展示

2022年11月7日(月)から、同省にある一般向けの展示室である「消費者の部屋」において、「お茶・畳・生糸・盆栽の世界 ～和の空間へようこそ～」と題し、我が国の伝統的な工芸作物の代表である茶、いぐさ、繭、生糸、薬用作物等の展示イベントが始まった。初日から多数の来場者があり盛況なスタートとなった。

農林水産省による本企画は、和の空間を象徴する作物等の素晴らしさを消費者に伝え理解を深めてもらい、消費の拡大を図ることを目的としている。

その中でもひととき目を引いたのが、生薬の展示コーナー。漢方薬の歴史や特徴が書かれているパネルを背に、葛根、桂皮、芍薬など葛根湯を構成する7つの生薬が現物で展示されている。それぞれの生薬固有の香りを楽しみながら、漢方の世界を堪能できるエリアである。

同省農産局果樹・茶グループの吉村様は「今回は日本の伝統的な作物として生薬も取り上げた。ぜひ多くの人に見てもらいたい」とPRしていた。

催しは11日(金)まで行われる。



【案内用木製スタンド】



【生薬の展示コーナー】



【会場の様子】